

課外講習 第2期のお知らせ(高Ⅱ)

鷗友教育研究所 担当：中村達幸

第2期課外講習は、以下の要領で行われます。内容・日程を読んで希望する人は申し込んで下さい。

【開設講座】

曜日・時間	講座名
火曜日 7・8時間目	1. Ⅱ・数学ハイレベル
水曜日 7・8時間目	2. Ⅱ・数学スタンダード
金曜日 7・8時間目	3. Ⅱ・英語ハイレベル
金曜日 7・8時間目	4. Ⅱ・英語スタンダード

※ 現在、予備校等で授業をしている先生が担当します。

【授業内容】主に大学入試問題等を使用した演習。1クール 100分授業×8回（第3クールは全6回）

【日程予定】第2クール：9月～11月

2年 2期	1	2	3	4	5	6	7	8
火	9月13日	9月20日	9月27日	10月25日	11月1日	11月8日	11月15日	12月
水	9月7日	9月14日	9月21日	10月26日	11月2日	11月9日	11月16日	12月
金	9月9日	9月30日	10月21日	10月28日	11月4日	11月11日	11月18日	12月

※ 新型コロナのまん延状況によっては、遠隔授業（YouTube 配信）になることがあります。

【講座内容と講師】

1. Ⅱ・数学ハイレベル 火曜 [講師] 近谷邦彦

【講座内容】単なる公式の暗記によるルーチンワーク的な作業に終始せず、どのように解くか(How)ではなく、何故(Why)、そのように解くかに重点をおいて解説していきます。教科書の例題を礎に、実際の入試問題から精選して演習していきます。この演習を通して、数学的な考え方(論理の進め方)を記述答案の練習とともに養成していきます。

第1～3回 場合の数・確率 第4～6回 整数 第7・8回 数列

2. Ⅱ・数学スタンダード 水曜 [講師] 宮内 正

【講座内容】数学の入試問題で最頻出の分野の演習と復習を行っていきます。扱う単元は、場合の数、確率、整数問題、数列などを考えていますが、受講生の様子を見ながら調整をすることもありません。3年生になる前におさえておきたい標準的な入試問題を中心に扱います。また共通テストの対策問題も数題程度扱っていく予定です。

第1～3回 場合の数・確率 第4～6回 整数 第7・8回 数列

3. II・英語ハイレベル 金曜 [講師] 中村真一郎

[講座内容] 1学期に引き続き重要文法事項を扱います。関係詞と比較の登場です。

関係詞は理屈をおさえながら学習していけば特に難しいことはありません。雰囲気や感覚ではなく、しっかりと理解しながら進めていきましょう。

比較に関しては苦手とする人が多いようです。攻略ポイントは、分かりやすい有益な理屈が通るところはまず理屈をおさえること。理詰めの説明がすこし多くなりますが、避けては通れないのでしっかりと取り組みたいところです。

両者とも内容の濃い分野です。よって差がつく分野でもあります。しっかり習得し他の人たちと差をつけましょう。

第1回 関係詞の種類と用法

第2回 関係代名詞の省略、what の用法、慣用表現、連鎖関係代名詞

第3回 関係副詞

第4回 関係詞の非制限用法、複合関係詞

第5回 比較級・最上級の作り方、比較の基本形式

第6回 最上級相当表現、注意すべき比較構文

第7回 all the 比較級、no more than、no less than など

第8回 比較を含む慣用表現

4. II・英語スタンダード 金曜 [講師] 柳澤野夢

[講座内容] 2学期の講習では、1学期に学んだ準動詞（不定詞・分詞）の確認、および動名詞を扱い、そのあと、やはり受験の重要項目となる「関係詞」を扱います。

[動名詞]

準動詞の一部として、成り立ちや使い方、慣用表現などまで、構造と文法的しくみを理解して、作文、読解に必要な知識を養います。また長文読解の設問としても頻繁に出題される重要な分野です。

[関係詞]

文法事項としては、仕組みや使い方を理解することが重要で、用法も多様なため、体系立てて学ぶことが大切な分野です。空所補充問題などではもちろん、英文解釈・英作等で狙われやすい箇所だけに、確実な知識が必要になります。きちんと理解すれば大きな得点源となら項目だけに、しっかりと時間を取って身につけてもらいたいと思っています。

第二期も、ぜひご参加ください！

第1回：準動詞の復習。動名詞の基本的な使い方。

第2回：動名詞の否定、意味上の主語、完了形。

第3回：慣用表現、動名詞のまとめ。

第4回：関係代名詞の基本、that の注意点。

第5回：連鎖関係代名詞、前置詞＋関係代名詞、関係代名詞 what とその慣用表現。

第6回：関係副詞の基本と応用

第7回：関係詞の非制限用法、複合関係詞他

第8回：関係詞の復習、まとめ。実践問題への対応。

※ 秋以降に、古文の講座を開設する予定です。後日、案内の連絡を出して募集します。

【申し込み方法】

1.受講料を振り込む 1講座 全8回(第2期)で9,600円。

(第3期は全6回のため、第2期・第3期同時に申し込む場合は計16,800円)

振り込みには2つの方法がありますが、Aのネットでの振り込みをお勧めします。どちらの方法でも振り込み時に手数料がかかります。

A 銀行などの金融機関からネットバンキングで振り込む

(参照)https://www.jp-bank.japanpost.jp/kojin/sokin/furikomi/kouza/kj_sk_fm_kz_1.html

銀行名:ゆうちょ銀行(金融機関コード:9900 店番:019)

店名(支店名):0一九店(セロイチキュウ店)

預金種目:当座

口座番号:0615705

メッセージ欄がある場合は「生徒の学年・クラス・番号・氏名」をお書き下さい。

B お近くの郵便局で、郵便振替で払い込む

郵便振替用紙(郵便局にあります)に必要な事項を記入して、窓口で払い込む。

口座番号 00130-7-615705

1マス分空白

加入者名 鷗友教育研究所

金額 (講習料)円

通信欄 「受講する講座名」(略称でよい)、「生徒の学年・クラス・番号・氏名」を記入

ご依頼人 依頼人の住所・氏名(保護者名でも生徒名でも可)を記入

※振り込みの半券は領収書としてご自身で保存しておいてください。

2.下の Google Forms に必要事項を入力して送信する。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfvEGq6h7r1q8FI4DVHVDVxwMVWcA9BSnqvvr5qc8uEDM6q8mQ/viewform>

締め切りは7月22日(金、前期終業式)

【備考】

- ・第2・第3クールをまとめて申し込むことができます(両方で16,800円)。
- ・1回の振り込みあるいは1枚の振替用紙で複数講座の入金をして結構です。
- ・講座番号「1」と「2」を同時に、あるいは「3」と「4」を同時に申し込むことはできません。
- ・既に申し込んである人は今回申し込む必要はありません。申し込んであるかどうか分からない人は下のURL(合同会社のホームページ)で確かめてください。

<https://www.ohyu-llc.com/>

※ 質問あるいは締め切りに間に合わなかった場合などはメールで問い合わせをしてください

→kyoikuken@ohyu.ed.jp